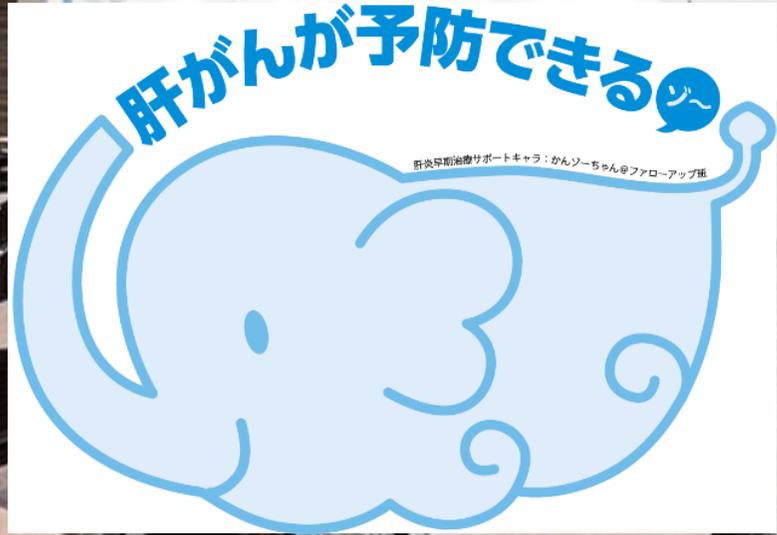




研修会事務局からのご案内とお知らせ

資料ダウンロード ご利用事例 ご利用規程 電話 03-3571-4109

- ① アンケート（出席確認）
- ② 相談・支援センター向け研修会とは
- ③ 相談支援システムとコロナ禍活動報告
- ④ グループワークについて



@AP新橋 ⇒ 肝炎対策推進協議会 開催会議場でもあります



2023年3月4日（土）お待ちしております



研修会事務局からのお願いとお知らせ

①アンケート（出席確認）



令和3年度
肝疾患相談支援センター向け研修会
アンケートのお願い



本日は令和3年度肝疾患相談・支援センター向け研修会web配信をご視聴いただきまして、誠に有難うございました。
お手数ですがアンケートへのご回答を宜しくお願い申し上げます。アンケート返信によって本会議の参加確認といたしますので、URL/QRコードより必ずご回答ください（名前・mail addressは匿名化されます。アンケート回収担当事務局より非返信者を確認後、情報センターからリマインドさせていただくことがございます）。
会議中、3か所で発表したパスワード（数字6文字）を必ずご入力ください（入力内容に間違いがあると登録できず、出席とならず 受講証をお届けできない可能性があります。）

■パスワードを入力してください。

次へ



https://www15.webcas.net/form/pub/ncgm_sys/kanen_form

パスワード：6文字・数字・3か所⇒最後は閉会挨拶後

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター主催
令和3年度都道府県肝疾患診療連携拠点病院 肝疾患相談・支援センター向け研修会



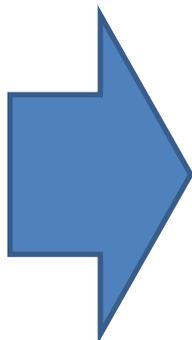
閉会時の言葉（17時頃）

3つ目のパスワード



※アンケート回答に必要です

Meeting
退出
すると・・・



ミーティングにご参加いただき、ありがとうございます。
[続行]をクリックして簡単なアンケートにご協力ください。

下記の外部URLアクセスするとzoom.usから離れます
[https:// www15.webcas.net/form/pub/ncgm_sys/kanen](https://www15.webcas.net/form/pub/ncgm_sys/kanen)

本当に続行しますか？

続行

zoom.usにとどまる

アンケートサイトへ

アンケート(14問)⇒出席確認となります



令和3年度
肝疾患相談支援センター向け研修会
アンケートのお願い



個人情報

■お名前を入力してください。

姓 名

■所属病院を選択してください。

■職種を選択してください。

■上記で選択された職種の年数を入力してください。

現地

■メールアドレスを入力してください。

確認のためもう一度入力してください。

■個人情報に関するお問い合わせ

肝炎情報センター
アンケート回収担当事務局 宛
kanen@japan9.com

個人情報の提供に同意いただける方は下記の項目をチェックしてください。

同意する

「次へ」押して登録

戻る

次へ

2) 肝疾患相談・支援センター向け研修会に参加された率直なご感想を以下の中からお選び下さい。(1つ選択)

2/14

問題番号/問題数

- 大変参考になった
- 多少は参考になった
- どちらともいえない
- あまり参考にならなかった
- 全く参考にならなかった

5-c. 肝炎すごろく

すごろくも

- 是非とも使用したい
- 使用したい
- もう少し考えたい

10/14

●現地参加

- Live配信
- 現地参加+終了後DVD
- Live配信+終了後DVD
- DVDのみ
- その他

来年度の参加形態も



令和3年度
肝疾患相談支援センター向け研修会
アンケートのお願い



アンケートのご協力ありがとうございました。

※、解析結果の一部は肝炎情報センターホームページ等で公表させていただきます。今後の肝炎情報センター事業計画への参考資料にさせていただきます。ご了承ください。

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター
肝炎情報センター

令和3年度 肝炎対策地域ブロック戦略合同会議アンケートへのご回答ありがとうございます

kanen@japan9.com
2022/03/01 (水) 13:12
宛先: 是永 匡紹

[**** 個人情報 ****] 様

この度は、令和3年度第2回都道府県肝炎診療連携拠点病院間連絡協議会協議会参加者向け研修会アンケートへのご回答ありがとうございました。アンケートの内容につきましては分析を行っており、今後の肝炎・免疫研究センター事業計画への参考資料にさせていただきます。尚、解析結果の一部は肝炎情報センターホームページ等で公表させていただきます。予めご了承ください。

肝炎情報センター
アンケート回収担当事務局

研修会事務局からのお願いとお知らせ

- ②相談・支援センター向け研修会とは
- ③相談支援システムとコロナ禍活動報告
- ④グループワークについて

肝疾患相談支援センター向け研修会とは

- 拠点病院医師向け研修会
- 看護師向け研修会
- 相談員向け研修会

年 2 回
年 1 回
年 1 回

肝炎情報センターHPで資料公開
(研修会アーカイブ)

看護師向け(2日間)

日時	講義内容	講師氏名
9:00~ 9:30	受付	
9:30~ 9:40	開講式 オリエンテーション	肝炎・免疫研究センター長 瀧上 雅史
9:40~ 9:45	国府台病院長挨拶	病院長 上村 直実
9:45~ 9:50	本省挨拶	厚生労働省健康局がん・疾病対策課 肝炎対策推進室
9:50~ 10:30	拠点病院事業の現状と課題	厚生労働省健康局がん・疾病対策課 肝炎対策推進室 ●発表資料(PDF)
10:30~ 10:40	休憩	
10:40~ 11:30	医療コミュニケーション ～西情対応でなぜスキルが使えないか～	奈良県立医科大学健康政策医学講座 講師 岡本 左和子 ●発表資料(PDF)
11:30~ 12:10	肝硬変・胆結石患者に対する 栄養療法の現状と課題	独立行政法人国立病院機構 高崎総合医療センター 統括診療部 栄養管理室長 吉田 雅
12:10~ 13:00	昼食	
13:00~ 13:35	講義① 肝疾患相談における看護師の新しい役割	岡山大学病院 新医療研究開発センター 難波 志穂子 ●発表資料(PDF)
13:35~ 14:10	講義② 肝臓病教室立ち上げまでの過程と 看護師の役割	大阪市立大学医学部附属病院 松崎 聖美 ●発表資料(PDF)
14:10~ 14:45	講義③ 難治性腹水患者の患者指導	独立行政法人国立病院機構長崎医療センター 寺尾 敦 ●発表資料(PDF)
14:45~ 15:05	休憩 (グループワークに備え机の並べ替え)	
14:45~ 15:05	休憩 (グループワークに備え机の並べ替え)	
15:05~ 15:40	講義④ 肝疾患患者が感じる偏見・差別と 医療者側とのギャップ	特定非営利活動法人 東京肝臓友の会 事務局長 米澤 敦子 ●発表資料(PDF)
15:40~ 17:00	グループワーク	
8:30~ 9:00	受付	
9:00~ 9:15	記念写真撮影	
9:15~ 12:00	グループワーク	
12:00~ 13:00	昼食	
13:00~ 15:00	発表 各10分 質疑応答	
15:00~ 16:00	閉講式 修了証授与	

研修会で学んだことが
拠点病院持ち帰って反映されているか
持ち帰って使用できる内容に

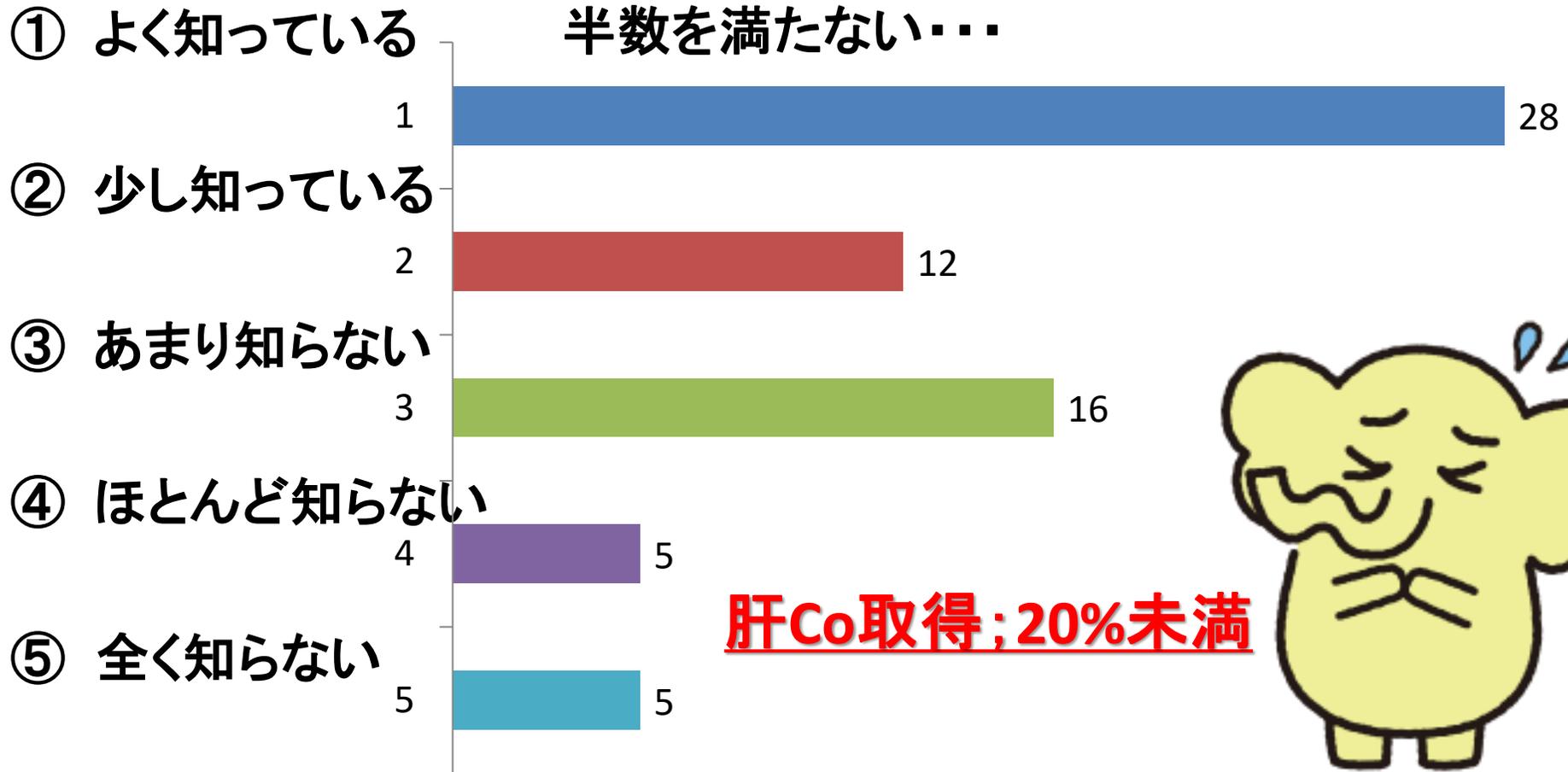
相談員向け

日時	講義内容	講師名
12:30~ 13:00	受付	
13:00~ 13:05	開会の挨拶	肝炎・免疫研究センター長 瀧上雅史
13:05~ 13:10	本省挨拶	厚生労働省健康局がん・疾病対策課 肝炎対策推進室
13:10~ 13:40	我が国の肝炎対策について	厚生労働省健康局がん・疾病対策課 肝炎対策推進室 ●発表資料(PDF)
13:40~ 14:10	C型肝炎終点薬耐性の考え方	肝炎・免疫研究センター長 瀧上雅史
14:10~ 14:25	地域ブロック単位で考えることの意義	肝炎情報センター長 正木尚彦 ●発表資料(PDF)
14:25~ 14:30	グループワーク席移動 (休憩)	
14:30~ 16:00	グループワーク	
16:00~ 17:00	全体発表 各グループごと 8分	
8:30~ 9:00	受付	
9:00~ 9:15	記念写真撮影	
9:15~ 12:00	グループワーク	
12:00~ 13:00	昼食	
13:00~ 14:10	全体共有 発表 各グループごと10分 質疑応答	
14:10~ 15:00	総合討論	
15:00~ 15:30	閉講式	

質問: 2016年度 研修会アンサーパット

看護師さんへ;肝疾患相談室(相談・支援センター)の相談員を

投票数: 66



国立研究開発法人国立国際医療研究センター
肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター主催
平成29年度(2017年度) 肝疾患診療連携拠点病院
肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会

日時：平成30年3月2日（金）13：30～18：00・3月3日（土）9：30～15：00

場所：AP浜松町Aルーム

〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルB館地下1階

テーマ： 各拠点病院の活動内容の情報共有～医師参加による院内連携強化と
肝疾患患者へのコーディネート～

1. 各拠点病院の活動を報告(ポスター発表)して頂き、医師を含めた参加者で進行しながら、地域ブロックを越えた情報共有を目指す
2. 肝炎医療コーディネーター(Co)は、自治体の状況によって認定・育成方法等が異なり、その状況を共有し、肝疾患相談・支援センターが出来る「コーディネート(調整)」について考える

参加予定人数: 120名(115)

医師36名参加(2)

参加予定施設: 54施設(57)

懇親会予定人数: 52名(35)

ポスターはPDF化、DVDも提供可能⇒そろそろ開催??

ポスター発表



グループワーク



パネルディスカッション・総合討論



啓発資材



肝Co養成講習後のバッジは均てん化??



第58回肝臓学会 メディカルスタッフセッション

6/3(金) 終日～拠点病院以外の活動も～

2022.6/2^木3^金

会場：パシフィコ横浜会議センター

会長：考藤 達哉 (国立国際医療研究センター
肝炎・免疫研究センター)

HCV Elimination Summit (メディカルスタッフセッション)

「肝炎医療コーディネーターの現在と未来」

基調講演：武部 貴則 (東京医科歯科大学統合研究機構)

司会：江口 有一郎 (医療法人ロココメディカルロココメディカル総合研究所)

井出 達也 (久留米大学医学部内科学講座医療センター)

山本 晴菜 (神戸市立医療センター中央市民病院)

肝臓病学、前へ
Global Hepatology 2022

20時⇒



終わった後も 道路の真ん中です(笑)

感染知識をアンサーパット

問1d 咳をすると他人に移すか？

B型肝炎



問4 C型肝炎の患者さんの採血をした針を自分に刺した際の感染する確率は？



相談支援システム実用例

H30年度 肝疾患相談支援センター関係者向け研修会

相談支援システム

“私はこう使用している”

福井県済生会病院 橋本まさみ の場合・・・

相談支援システム 当相談室での活用の実例



徳島大学病院
肝疾患相談室
立木佐知子

相談事例・回答を作成

相談事例:

●32歳頃、B型慢性肝炎の急性増悪で入院歴あり。急性増悪時に核酸アナログを内服を開始しその後、ペグインターフェロンをもちいて内服を中止している。現在肝機能は正常上限を超えることが時にある程度で、DNA量は4LogIU/ml前後を推移している。診断書の病名をB型肝炎としていないので職場にはその後も知られていない。職業は、消防士で救急車にも乗ることもある。職場に病名を知らせるべきかどうか、仕事を継続してよいかの相談。

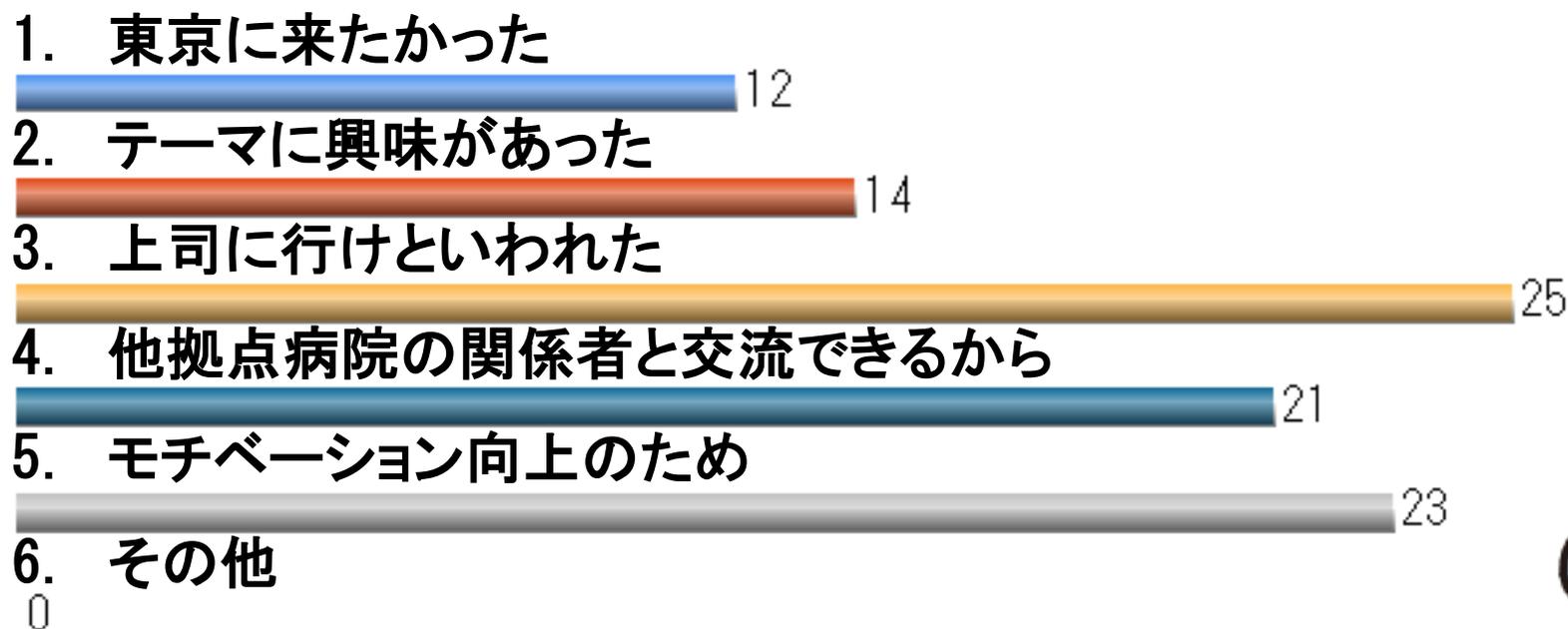
～回答事例～

自分から職場の方には話をしなくてよいが、自分の上司になる人に報告をした方がよいと思われる。理由は、本人の今後の治療で通院・入院が必要になることがでける可能性があるため。

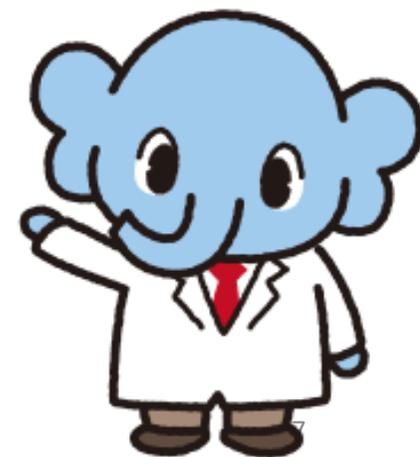


2018年度 研修会前アンサーパット (複数回答)

本日の研修会に参加した理由は
(複数回答可) 肝疾患相談支援センター向け



拠点病院の連携を！ 楽しく！



令和元年度 肝疾患診療連携拠点病院 肝疾患相談・支援センター 関係者向け研修会(2020年2月28,29日予定⇒延期・中止)

令和元年度肝疾患相談支援センター関係者向け研修会 (案)

A P 浜松町 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビルB館地下1階

テーマ：拠点病院における相談業務と現状と課題～相談支援システム活用と偏見・差別について

2月28日(金) 12時45分受付開始 13時20分までに集合

0. 本日の Agenda 説明 13:20～
1. 挨拶 13:30～13:40
肝炎情報センター長 考藤 達哉
厚生労働省健康局 がん・疾病対策課 肝炎対策推進室

2. 講義(各25分 質疑込み) 13:40～14:30
1) 肝炎総合対策について(仮) 厚生労働省肝炎対策推進室
2) ウイルス肝炎について(仮) 肝炎情報センター 考藤 達哉

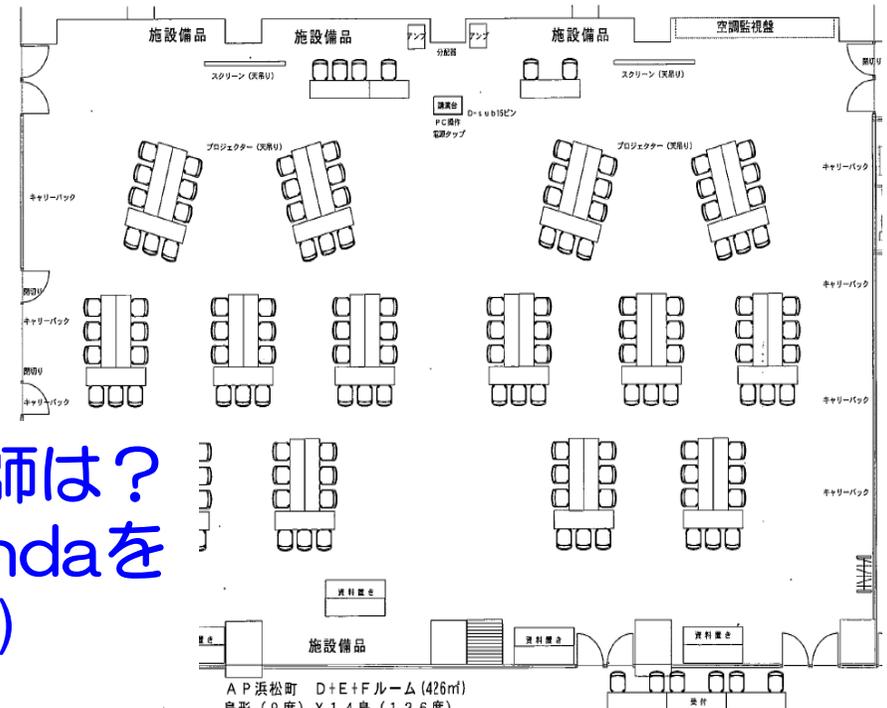
3. 特別講演 行動変容を促す 医療コミュニケーションの方法 14:30～15:15
大阪大学 平井 啓
(休憩+啓発資料閲覧 15分)

4. 相談支援システムの現状・これからのグループワーク 15:30～15:40
肝炎情報センター 是永 匡紹

8. 明日に向けて(自己紹介等) 17:50～
最長)19:00

2月29日(土) 9時10分開場 9時25分までに集合

1. 昨年度のアンケート結果 9:30～9:40
2. 啓発資料の行方 9:40～10:00
大阪医科大学・虎ノ門病院
3. グループワークII 10:00～
食食(各自)
4. 発表(グループ毎 10分以内) 12:10～14:40
5. 修了証書授与 閉講式 14:40～15:00



ステップアップ研修会では何を？講師は？
多職種？職種別→理想の研修会Agendaを
⇒Coの均てん化(2022年度テーマ)

3/1(木) 12:00～18:00(6時間)・3/2(金) 9:00～15:00(6時間)

2020年度肝疾患相談・支援センター関係者向け 研修会テーマ：コロナ禍における拠点病院の活動報告

1. 挨拶 5分 動画1

肝炎情報センター長 考藤 達哉

厚生労働省 健康局 がん・疾病対策課 肝炎対策推進室

室長補佐 大原 正嗣 / 竹内泰江

2. 講義 各20分 動画1

1) 肝炎総合対策について

肝炎対策推進室 室長補佐 大原 正嗣 / 竹内泰江

2) ウイルス肝炎治療の要点ガイドラインのUpdateを中心に

肝炎情報センター長 考藤 達哉

3. 今回の研修会の目的とお願い 12分 動画2

肝炎情報センター 室長 是永匡紹

4. 特別講演

なぜ患者と医療者はすれ違うのか？ 40分 動画2

大阪大学人間科学研究科 准教授 平井 啓

5. コロナ禍の活動報告 1 各5分 動画3

a. 肝疾患相談支援システム活動報告

富山県立中央病院 肝疾患相談室 看護師 古川市子

b. 未定

大分大学医学部附属病院肝疾患相談センター 藤田幸子

6. コロナ禍の活動報告 2 約30分 各施設約3~4分 動画3

a. リレー動画1 (情報C⇒福井済生会⇒和歌山大学⇒香川県立中央⇒岡山大学⇒

情報C)

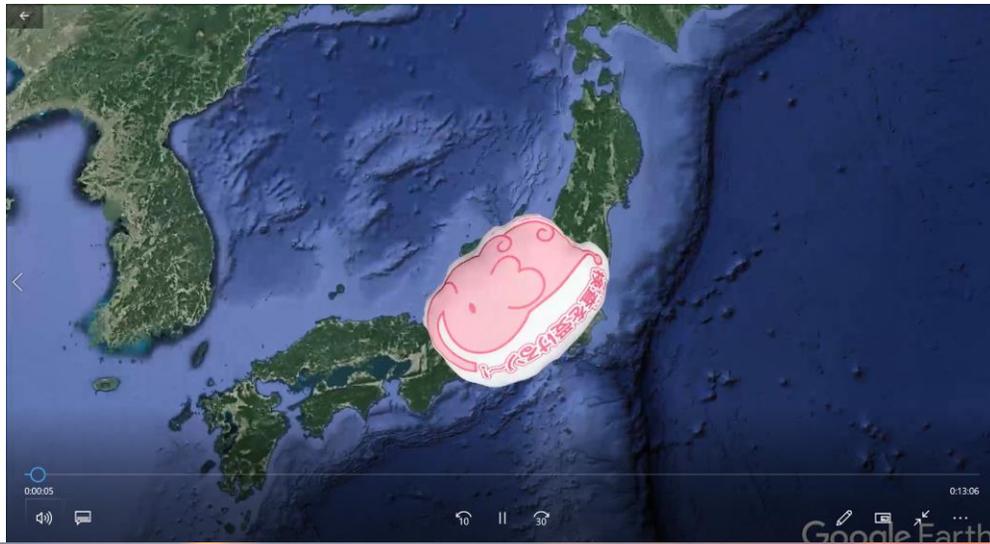
b. リレー動画2 (情報C⇒徳島大学⇒山口大学⇒久留米大学⇒佐賀大学⇒情報C)

受講予定者

60施設 200名 医師43名

	参加施設数	参加人数	医師参加数
H28年度	58	114	2
H29年度	50	107	31
H30年度	54	109	26
R1年度	57	107	21

R2年度肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会 コロナ禍の活動報告をリレー動画で



R3年度肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会

テーマ ～コロナ禍から学んだ・悩んだ肝 Co 活動を話そう！

日時：2022年3月5日（土）13時～17時00分（最長17時30分）

場所：AP 新橋5F J&L ハイブリッド（zoom meeting）

15時40分～④コメント発表（約60分）

*5分/12グループ

①コロナ禍から学んだ・悩んだ肝 Co 活動②すころく使用③その他

16時50分～⑤閉会式

受講証 授与

50施設 133名・・・124名(当日は・・・)

： 現地30名→マンボウ後3名（ハイブリッド?）

： 肝Co82名(65%) + 医師20名(16%)

⇒約70名が拠点病院連絡協議会にも参加⇒

Co未取得・協議会不参加者は別講義必要では

研修会事務局からのお願いとお知らせ

③相談支援システムとコロナ禍活動報告 ④グループワークについて

2018年7月から運用

平成29年度 第2回肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会 肝炎対策推進室「今後の肝炎総合対策」より改変

■ 政策、制度概要

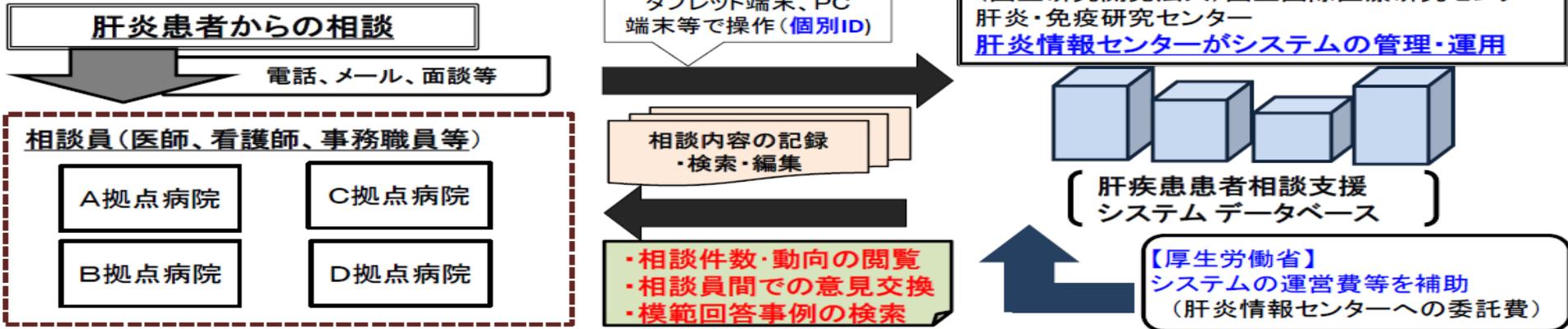
「肝炎対策基本指針」第4(2)シにおいて、「肝炎患者等への相談対応について、都道府県及び肝疾患診療連携拠点病院(以下「拠点病院」という。)は、地域の实情に応じて適切な体制を整備する。」とされており、様々な状況におかれた肝炎患者等の相談体制を充実させることが求められているところ。

このため、平成26年度から28年度まで厚生労働科学研究費補助金「肝疾患患者を対象とした相談支援システムの構築・運用・評価に関する研究(八橋班)」において、「肝疾患患者相談支援システム」を構築し、研究協力機関にて試験的運用をしてきたところ。運用の結果、当該システムの有用性が認められることから、全国の拠点病院に導入し、肝炎患者の相談支援に活用することとする。

■ 対象業務

本システムでは、拠点病院等における相談員等が、肝炎患者からの様々な相談内容を個人情報に十分に配慮して記録・検索・編集し、個々の事例に適した対応ができるよう、補助ツールとしての活用が期待され、全国的な相談員の質の均てん化により、肝炎患者の悩みの軽減や生活の質の向上へとつなげることができる。

■ 主な関係者と役割



研修会事務局からのお願いとお知らせ

③相談支援システムとコロナ禍活動報告

④グループワークについて

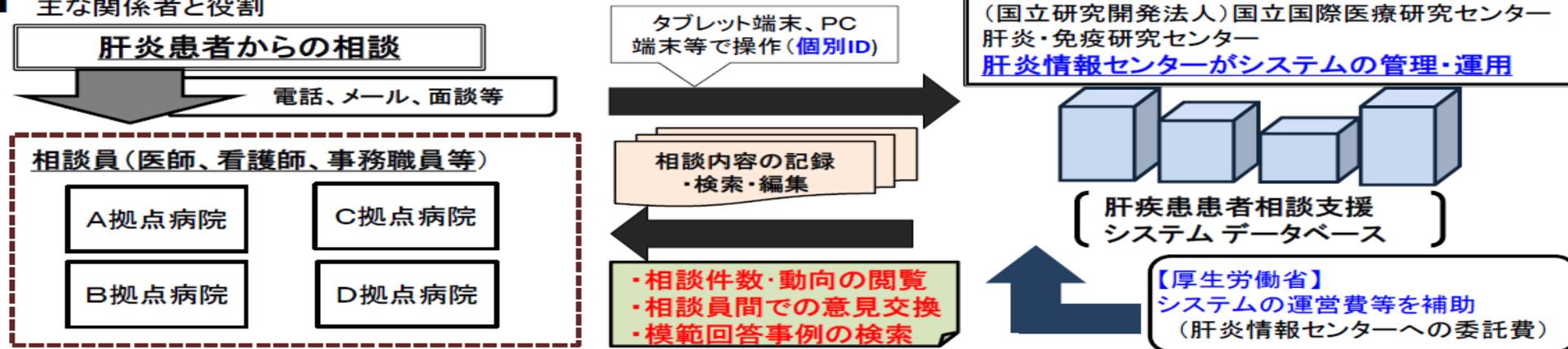
2018年7月から運用

都道府県の拠点病院は肝炎患者等への相談対応について
地域の実状に応じて適切な体制を整備
⇒様々な状況におかれ肝炎患者の相談体制を充実

■ 対象業務

本システムでは、**拠点病院等における相談員等が、肝炎患者からの様々な相談内容を個人情報に十分に配慮して記録・検索・編集し、個々の事例に適した対応ができるよう、補助ツールとしての活用が期待され、全国的な相談員の質の均てん化により、肝炎患者の悩みの軽減や生活の質の向上へとつなげることができる。**

■ 主な関係者と役割



相談支援システム利用状況 マンスリーレポート

入力件数・ログイン状況・お願いを月1回 ユーザー440名に配信とup



肝疾患患者相談支援システム

本日までの全国総登録件数： 39432 件 (自施設： 0 件)

ユーザー情報編集



システムに関するFAQ

マンスリーレポート 7/5

活動報告 (R2年度) 7/24

活動報告 (R3年度) 7/1

【NEWS】 「質問箱」に投稿があります！ご褒

- 2021/07/06 【最新の投稿先です】コロナ禍の活動状況 (...)
- 2021/06/10 TOPメニュー「相談件数・動向の閲覧」の年次帳票をアップデートしました。2019年度以降はシステムで集計しています。
- 2021/05/06 質問箱内の投稿者のURLを別窓でリンクできるようになりました。
- 2021/04/30 活動報告のサマリーExcelファイルをダウンロードできるようにしました。TOP画面の右側のマンスリーレポートの下になります。

相談内容の記録・検索・編集

質問箱

リンク集

肝炎情報センター

ウイルス検査
(厚生労働省)

医療費助成制度
(厚生労働省)

肝臓専門医一覧
(日本肝臓学会)

各種ガイドライン

相談支援システム・マンスリーレポート(2022 年 2 月)

肝疾患相談支援システム・マンスリーレポート(2022 年 2 月)をお送り致します。

注1: 投稿ボタンは1回のみ、また投稿後は記載内容の確認を必ずお願いします。

登録が成功するとポップアップがでますが、ネット環境によっては10秒程度かかる場合もあります。投稿ボタンを複数回押すことでアラートメールは数回配信されますし、相談内容の重複で件数が増加します(施設毎に確認・編集依頼しております)

注2: 本年度の相談件数登録は2022年5月31日までとなります。相談後はできるだけ早めにご登録ください。

注3: 先月の告知通り、長期間アクセス・登録が確認できない施設は明示していません。

○進行状況(令和4年1月31日まで)

・令和3年度 システムログイン・相談登録・質問箱閲覧施設数(ユーザー数440名)

2021年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	R2年度上半期平均(範囲)	R3年度上半期平均(範囲)
ログイン施設数	65	69	69	69	67	64	65.5(64~71)	67.2(64~69)
登録施設数	56	58	54	60	58	55	55.0(51~57)	56.8(54~60)
記載ユーザー数	77	81	77	92	80	81	78(71~82)	81.3(77~92)
質問箱閲覧施設	51	59	57	60	62	56	53.3(44~69)	57.5(51~62)
質問箱閲覧ユーザー数	88	123	125	125	151	107	88.3(71~127)	120(88~151)
2021年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R2年度下半期平均(範囲)	R3年度下半期平均(範囲)
ログイン施設数	66	65	65	66			63.3(61~66)	65.5(65~66)
登録施設数	57	52	52	57			52.2(49~56)	54.5(52~57)
記載ユーザー数	83	74	81	82			73.0(74~83)	80.0(74~83)
質問箱閲覧施設	50	62	59	61			51.0(44~61)	58.0(50~62)
質問箱閲覧ユーザー数	83	123	141	129			80.3(65~93)	119(83~141)

・1か月間ログイン無施設:5施設(先月6) 今年度毎月投稿施設:59施設

→3ヶ月以上ログイン無施設:4施設(先月3)

7ヶ月連続:1施設(大津赤十字病院) 4ヶ月連続無:1施設(横浜市立大)
3ヶ月連続:2施設

・1か月間相談内容登録無施設:14施設(先月19) 今年度毎月投稿施設:32施設

→3ヶ月以上投稿無施設:5施設(先月5)

9ヶ月連続:1施設(大津赤十字病院) 4ヶ月連続無:1施設(横浜市立大)
3ヶ月連続:3施設

相談支援システム利用状況 相談件数

システム導入後3年経過 相談件数に変化無→7-8%は相談日から3ヶ月後に入力

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期
2019年度	1152	1081	1277	1345	1100	1155	7110
2020年度	995	1007	1251	1259	1130	1138	6780
2021年度2月入力	1193	1043	1302	1254	1181	1242	7215
1か月遅れで記載	143	106	96	<u>233</u>	<u>216</u>	<u>258</u>	1052
2ヶ月遅れで記載	34	34	<u>79</u>	<u>94</u>	<u>63</u>	44	348
3ヶ月遅れで記載	26	8	37	18	1	11	101
4か月以上遅れで記載	27	12	21	22	24	17	123
上記で今月記載件数	0	0	1	1	1	2	5
前年比	196	32	44	-8	41	87	392
前々年度比	39	-42	18	-94	71	70	62
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期
2019年度	1237	1194	1294	1098	1030	1126	5853
2020年度	1175	1093	1070	1055	1168	1410	5561
2021年度2月入力	1141	1144	1162	949	773		5169
1か月遅れで記載	115	<u>227</u>	108	143			593
2ヶ月遅れで記載	<u>56</u>	<u>64</u>	42				162
3ヶ月遅れで記載	58	16					74
4か月以上遅れで記載	5						5
前年比	-34	51	92	-106	-395		-392
前々年度比	-96	-50	-132	-149	-257		-684



ご入力下さり誠にありがとうございます

相談支援システム利用状況 アクセス状況

440名のユーザー中 20%が相談内容を記載+30%以上が閲覧??

2021年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	R2年度上半期平均(範囲)	R3年度上半期平均(範囲)
ログイン施設数	65	69	69	69	67	64	65.5(64~71)	67.2(64~69)
登録施設数	56	58	54	60	58	55	55.0(51~57)	56.8(54~60)
記載ユーザー数	77	81	77	92	80	81	78(71~82)	81.3(77~92)
質問箱閲覧施設	51	59	57	60	62	56	53.3(44-69)	57.5(51-62)
質問箱閲覧ユーザー数	88	123	125	125	151	107	88.3(71~127))	120(88~151)
2021年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R2年度下半期平均(範囲)	R3年度下半期平均(範囲)
ログイン施設数	66	65	65	66	67		63.3(61~66)	65.8(65~66)
登録施設数	57	52	52	57	58		52.2(49~56)	55.2(52~57)
記載ユーザー数	83	74	81	82	78		73.0(74~83)	79.6(74~83)
質問箱閲覧施設	50	62	59	61	63		51.0(44-61)	59.0(50~62)
質問箱閲覧ユーザー数	83	123	141	129	135		80.3(65~93)	122.2(83~141)

日常な些細なことでも入力

相談支援システム利用状況：質問箱 SNSとして

質問箱を通じた情報共有:Agenda内容も写真/PDFでup load可能

✎ 本日までの全国総登録件数： 39432 件 (自施設： 0 件)



【NEWS】 「質問箱」に投稿があります！ご意

- 2021/07/06 [最新の投稿先です] コロナ禍の活動状況 (...)
- 2021/06/10 TOPメニュー「相談件数・動向の閲覧」の年次帳票をアップデートしました。2019年度以降はシステムで集計しています。
- 2021/05/06 質問箱内の投稿者のURLを別窓でリンクできるようになりました。
- 2021/04/30 活動報告のサマリーExcelファイルをダウンロードできるようになりました。TOP画面の右側のマンスリーレポートの下になります。

相談内容の記録・検索・編集

質問箱

ユーザー情報編集

システムに関するFAQ

- マンスリーレポート 7/5
- 活動報告 (R2年度) 5/24
- 活動報告 (R3年度) 7/1

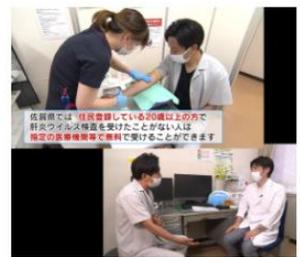
- リンク集
- 肝炎情報センター
 - ウイルス検査 (厚生労働省)
 - 医療費助成制度 (厚生労働省)
 - 肝臓専門医一覧 (日本肝臓学会)
 - 各種ガイドライン

市民公開講座：1月頃
ケーブルテレビで運動（久留米大学と共同で作成したベトサイズの紹介）、栄養に関する動画を放映予定。

以上です。皆様の投稿、大変参考になります。
今後ともよろしくお願い致します。



佐賀大学
啓発風景



- ④その他
差別偏見研究班のHPをご紹介します。
「ウイルス肝炎、ウイルス肝炎患者について理解を深めましょう」を掲げています。
*理解度クイズ(自分で考えていく内容で、正しく理解できているかの確認ができます。)
*実際の偏見差別相談事例が載っています。解答の中で一緒に考えていく指標となる内容があります。
*コラムもあります。

<https://kanen-soudan.com>

今後定期的に更新していく予定です。皆様、是非アクセスしてみてください。

以上となります。皆様今後とも宜しくお願い致します。

最新の肝がんの治療
本吉 康英

市民公開講座
12月1日 1月31日
小森 敦正
<https://nagasaki-kan.com/shimin2021/>

お酒の上手な飲み方
八橋 弘

長崎医療C
市民公開講座
Agenda
研究班HP告知

相談支援システム利用状況：回答の困る質問

質問箱を通じた情報共有:mailにて多施設へ同時に質問⇒回答案を共有

肝疾患患者相談支援システム

本日までの全国総登録件数： 39432 件 （自施設： 0 件）

ユーザー情報編集

システムに関するFAQ

マンスリーレポート 7/5

活動報告 (R2年度) 5/24

活動報告 (R3年度) 7/1

リンク集

- 肝炎情報センター
- ウイルス検査 (厚生労働省)
- 医療費助成制度 (厚生労働省)
- 肝臓専門医一覧 (日本肝臓学会)
- 各種ガイドライン

【NEWS】 「質問箱」に投稿があります！ご注意

- 2021/07/06 最新の投稿先です！コロナ禍の活動状況 (...)
- 2021/06/10 TOPメニュー「相談件数・動向の閲覧」の年次帳票をアップデートしました。2019年度以降はシステムで集計していません。
- 2021/05/06 質問箱内の投稿者のURLを別窓でリンクできるようになりました。
- 2021/04/30 活動報告のサマリーExcelファイルをダウンロードできるようになりました。TOP画面の右側のマンスリーレポートの下になります。

相談内容の記録・検索・編集

質問箱

相談内容

お世話になります。
岡山県肝炎相談センターに回答に苦慮する相談メールがありました。

- 相談者の現在の年齢は不明。平成3年から平成7年にかけて（当時は15歳だった）、「インターフェロンを5クール（約150回）投与。
- 初回のインターフェロンを打つとき、●●医師からは、「これを打ったらよくなるから」と言われてた。その後、何回もインターフェロンを使ったのでウイルスが変異した。インターフェロンを多量に打ったことが原因ではないか？
- 今、エンテカビルを服薬しGOT,GPTは落ち着いているが、腎臓が悪くなった。原因は、インターフェロンを打った時に、熱が出るので、ボルタレン座薬を頻回に使用して解熱したためと腎臓内科医から聞きました。当時の●●医師はボルタレンについて副作用はないからと言われていました。
- 患者をモルモット化していると思いませんか？
- 処置としては、正しかったのか？
- 当時、インターフェロンの効力について、医師達はデータを集めたかったのではないかと？
- 信州大学ある教授によると、日本でいざ治療を行ってみると、効果は一時的なものであり、ウイルスが消えてしまう方は皆無という状態でした。（これは、後に、B型肝炎のウイルスのタイプでインターフェロンの効果が異なることが判明している。すなわち、欧米に多いB型肝炎ウイルスのタイプAにはインターフェロンがよく効くが、日本に多いB型肝炎ウイルスのタイプCにはインターフェロンが効かないということ）

IFN でNSAID使用⇒腎障害⇒透析・腎臓癌
若年者へIFNを複数回使用の意義
当時への医師へ病状を転送
約30施設へ一斉mailで相談

業務である以上 回答に限界 Mailにての相談受付(3%)⇒継続？
SNS・情報発信に伴う課題が増加

研修会事務局からのお願いとお知らせ

④グループワークについて

12グループ(10-11名 施設毎 4~5ブロックに分類)⇒進行・纏め施設

A グループ	
施設名	
中四国 愛媛大学医学部附属病院	11
B グループ	
施設名	
岡山 岡山大学病院	11
C グループ	
施設名	
東海・北 名古屋大学医学部附属病院	10
D グループ	
施設名	
福岡県 久留米大学病院	10

Eグループ	
施設名	
関東 東京医科大学茨城医療センター	10
Fグループ	
施設名	
北・北 順天堂大学医学部附属静岡病院	10
Gグループ	
施設名	
東海・ 富山県立中央病院	10
Hグループ	
施設名	
中四 広島大学病院	11

Iグループ	
施設名	
近畿 福井県済生会病院	10
Jグループ	
施設名	
中四国 徳島大学病院	11
Kグループ	
施設名	
九州 佐賀大学医学部附属病院	10
Lグループ	
施設名	
北海 札幌医科大学附属病院	10

肝炎情報C 是永

肝炎情報C 是永



終了

①タブ内のブレイクアウトルームを押してください

肝炎 是永



②自分のグループの参加ボタンを押してください

進行係(医師以外)は下記を纏めてください (pptでも コメントでも可)

①コロナ禍の肝 Co 活動と今後の展開

利点

- web開催の有効性がわかり・・・

課題

- 高齢者のweb対策のため・・・

今後の進め方

- 収束後もweb併用し・・・

②その他(活動における悩み・情報Cへのお願い等)

- 事務局も途中で参加します
- 終了数分前にチャットします

2つ目のパスワード(数字)



※アンケート回答に必要です (当日発表)